

国連権利委員会対日審査の様相



ブリーフィングに向けた打ち合わせ会の様相

国連障害者権利委員会による 対日審査が行われる

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、延期されていた国連の障害者権利委員会(第27会期)での日本の審査(対日審査)が、8月22日〜23日にかけてスイス・ジュネーブの国連欧州本部において行われました。

障害者権利委員会では、当該委員会からの質問票(LOI)に対し、本年5月末に提出した政府回答について質疑(建設的対話)が行われました。日身連も構成団体の一つとして参加している日本障害フォーラム(JDF)

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部 一彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
デアダックビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
http://www.nissinren.or.jp
Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

では、障害者問題に対する日本政府のこれまでの取り組みが、障害者権利条約の趣旨を踏まえたものであるかの検証をパラレルレポートにまとめ、障害者権利委員会へ提出しました。障害者権利委員会による日本の審査に、障害者団体の声を届け、より良い審査報告・勧告(総括意見)を得て、今後の国内の法制度の向上に立てる目的のもと、障害者権利委員会と日本政府との建設的対話を見届けるため、JDF代表である阿部一彦日身連会長をはじめ構成団体の有志約70名がジュネーブへ入りました。

現地で構成団体の有志の皆さんは、対日審査に向け、障害者権利委員会委員にパラレルレポートによる障害者団体の声を届けるためのロビー活動やブリーフィングなどを精力的に行いました。

今回の対日審査を踏まえて障害者権利委員会は、日本政府に対し改善するべき施策について、9月中旬頃に総括所見を示す見込みです。



JDFの関係者とともに

COMMENT

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会

会長 阿部 一彦



日本障害フォーラム(JDF)代表として参加する阿部一彦会長

建設的対話における政府回答は、現在検討中とか、法や制度の総論的な説明にとどまり、地域における具体的な実践状況についての言及がほとんどありませんでした。今後は

総括所見をもとに、条約に基づいた制度の構築に努めるとともに加盟団体の皆さんとともに各地での状況を調査・確認し、地域の障害者施策の向上を実現しましょう。

第69回障害者政策委員会開催 障害者差別解消法の基本方針改定案を審議

8月1日、第69回障害者政策委員会が開催されました。今回も新型コロナウイルスの感染拡大防止のためウェブ会議で行われ、日身連からは阿部一彦会長が出席しました。

障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針(※)改定案を議事に、まず、委員会事務局から基本方針の改定案について、これまでの委員会で意見の踏まえ修正された部分の説明が行われました。

石川准委員長からは、基本方針改定案の取りまとめ作業も磨きをかける段階にある。具体的な修正提案をしてもらいたいと委員に向け発言がありました。委員からは、記載事例の内容や相談体制・相談対応の修正案に対する意見のほか、カタカナ表記の文言を分かりやすい表現にしてはどうか等の提案等の発言がありました。

約2時間に渡る議論の最後に、石川准委員長から、これまでの委員からの指摘を聞き、障害者差別解消法を円滑に機能させる上で、アドバイザー的な役割を担う重要な主体としての障害者団体の活動も非常に大きい。強化支援

▼第69回障害者政策委員会のサイト(内閣府)
https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/seisaku_jinkai/k_69/index.html

する施策を視点としていれてもいいのではないかと発言がありました。今後は、今回の議論を踏まえて基本方針改定案をさらに改良し、取りまとめに向けた作業が続けられる予定です。

なお、次回の障害者政策委員会については、9月26日に開催される予定です。

※基本方針とは、障害者差別解消法第6条第1項の規定に基づき策定され、障害を理由とする差別の解消に向けた政府の施策の総合的かつ一体的な実施に関する基本的な考え方を示すものです。



日身連の災害備蓄食料 フードドライブ活用で区社協へ寄贈

平成23(2011)年3月11日に発生した東日本大震災では、首都圏を中心に公共交通機関がまひし、約515万人の帰宅困難者が発生しました。東京都ではこうしたことを受けて、平成25(2013)年4月に「東京都帰宅困難者対策条例」を施行、災害発生時にはむやみに都内から移動せずに、職場等に待機すること、また併せて事業者に対して従業員向けの3日分の水・食料等の備蓄を求めました。

日身連では条例を受けて、食料を必要量備蓄していましたが、それらがまもなく賞味期限を迎えることから、事務所のある豊島区の豊島区民社会福祉協議会(以下、「区社協」という)と協議し、未利用の食料を回収し、生活困窮者などに提供する「フードドライブ」という制度を利用し、備蓄食料すべてを区社協へ寄贈しました。

こうした災害備蓄食料の寄贈は、さまざまな団体や地域の社協などで行なわれています。生活困窮者への食料支援だけでなく、食品ロスの観点からも積極的に活用していきたい制度ですね。

(注)フードドライブは団体により受け入れ可能な食品の種類や、賞味期限の残日数が決まっている場合があります。ご利用の際は必ず受け入れ先にお問合せください)



寄贈した災害備蓄食料

特集 障害者等のICT機器利用支援事業

人と未来をつなぐ ICTサポートシンポジウム開催

7月30日(土)、公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会の主催で、障害者のICT支援機器/技術の最新動向と全国の取組みを学びあう標記シンポジウムがオンラインで開催され、260名を超える参加者がリアルタイムで視聴しました。



これは、ミニ研修事業です。とはいえ、決まり切ったコースだけではダメで、個別の悩み、事情があるので、

堀込真理子氏



シーへどんどん変わってきています。AI、人工知能、IoT、デジタルファブリケーションなどのICTを利用したテクノロジーが身近な

渡辺崇史氏



最後に、電話リレーサービスについてのお話です。この支援は、皆さんがご存じのとおり、

岩本吉正氏



方で、1対1の個人講習も行っています。これは1コマ90分なんですけど、本当にその人が困っていることとか、

久保田文氏

◆ 誰もが必要なきときに必要な情報を得るために

君島淳二公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会常務理事は、今年5月に成立した「障害者情報アクセスナビリティ・コミュニケーション推進法」について「あらゆる分野において情報弱者を作らないことが大前提になる」と期待を込めた挨拶を述べられました。

◆ 講演 ICT活用支援の視点/テクノロジ・ウォッチング

渡辺崇史日本福祉大学健康科学部教授/なごや福祉用具プラザ相談員は、「思い込みの支援はユーザーを『障害者を持つている人』という枠に閉じ込めてしまう」と指摘。支援者に求められる視点として「利用者に関する情報を収集分析し課題を把握する態度」と説明。きちんと話を聞く、利用環境へ出向く等の態度は非常に大切と述べられました。

◆ 各地の取り組みから

○「東京都におけるICT地域支援の取り組み」—堀込真理子社会福祉法人東京コロニー職能開発室長/東京都障害者IT地域支援センターセンター長・さまざまな団体と協力連携し必要な時は専門機関等へ橋渡しをすることや、支援者が悩みを打ち明けられる居場所づくり等を報告されました。

○「視覚障害者情報提供における利用者へのICTサポート」—久保田文社会福祉法人日本ライトハウス情報文化センター製作部長から、視覚障害者、見えにくい方を対象にさまざまなメディアでの情報提供と機器の紹介、支援、相談事業についての報告がありました。

○「聴覚障害者情報提供施設/ICTサポートセンターにおける実践」—岩本吉正公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会理事/兵庫県立聴覚障害情報センター管理者は、多様な勉強会を繰り返し開催されている実績を紹介。昨年開始された「電話リレーサービス」については、コロナ感染防止対応のため対面や同行が難しい一面において、きこえる人も含めてさらなる普及と手話通訳・要約筆記者の数と質の確保も必要と強調されました。

【まとめ】

渡辺教授は「ICTのニーズが広がる中、どうネットワークを有機的に組んでいくのか、しかけ作りが必要」と展望と課題を話されました。具体的な事例や議論を積み重ねていくことで、「誰も取り残さない」ICT機器利用の支援事業が発展していくとの希望に満ちたシンポジウムとなりました。

お知らせ

協賛広告のスポット利用が スタートしました!

このたび日身連では、協賛広告の掲載をご検討中の皆さまに、ご利用いただきやすいよう、掲載期間を限定したスポット広告を開始することといたしました。

大会やイベントの告知等にぜひご活用ください。

【掲載枠の概要】

通常1枠(縦2.5cm、横4.5cm) 12カ月掲載のところ…

- ① 2枠分を6カ月
- ② 4枠分を3カ月
- ③ 6枠分を2カ月



金額はすべて
30,000円
(税込)

大きな枠で
短期間掲載
できるんだ!



イベントの告知を
したいけど、もっと
目立たせる方法は
ないかな…



【お問合せは日身連事務局まで】

電話 03-3565-3399 FAX 03-3565-3349

令和4年8月日身連役員等の
各委員会会議等への出席状況

- 1日(水)
▼内閣府第69回障害者政策委員会…W
EB開催/阿部一彦会長
- 3日(金)
▼保健福祉広報協会臨時評議員会…W
EB開催/阿部一彦会長
- 4日(木)
▼日本障害フォーラム(JDF)三役
会…WEB開催/阿部一彦会長
- 9日(火)
▼JDF第60回パラレポ特別委員会…

- WEB開催/阿部一彦会長
- 10日(水)
▼障害者の社会参加促進に向けた障害者団体の活動調査事業第1回実行委員会…WEB開催/阿部一彦会長、菊地通雄常務理事兼事務局長
- 16日(火)
▼図書館におけるアクセシブルな電子書籍サービスに関する検討会第1回…WEB開催/阿部一彦会長
- 17日(水)〜25日(木)
▼国連障害者権利委員会第27会期…ス
イス・ジュネーブ国連事務局/阿部一彦会長 (JDF代表として参加)

みんなで考えよう! 障害者自立支援機器

シーズ・ニーズマッチング 交流会2022

作る人と使う人の交流会

Web開催

日時:2022年10月1日(土)~2023年1月31日(火)
会場:テクノエイド協会のホームページ内「Web交流プラットフォーム」

大阪会場

日時:2022年11月28日(月)~30日(水)
▶13:00~17:00 / ▶9:00~17:00 (最終日のみ16:00)
会場:OMM(大阪マーチャндаイズ・マート)(2階展示Aホール)

東京開催

日時:2022年12月14日(火)~16日(金)
▶13:00~17:00 / ▶9:00~17:00 (最終日のみ16:00)
会場:東京都立産業貿易センター浜松町館(2階展示室)

主催:公益財団法人テクノエイド協会/厚生労働省



新型コロナウイルス感染症の今後の動向により、イベント開催の自粛が予測される場合には、無来場者開催(Web)に切り替えることと致します。
※詳細はテクノエイド協会のホームページをご確認ください。
<http://www.techno-aids.or.jp/needsmatch/index.shtml>

福祉機器の今・未来をサーチする

第49回

国際福祉機器展 H.C.R2022

- ・最新の福祉機器関連情報
- ・福祉分野の最新レポート

リアル展

日時:2022年10月5日(水)~7日(金)
▶10:00~17:00 (最終日のみ16:00)
会場:東京国際展示場「東京ビッグサイト」
東1~6ホール

Web展

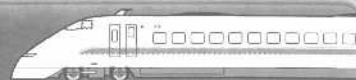
日時:2022年9月5日(月)~11月7日(月)
▶10:00~17:00まで
会期:2022年10月21日(水)~2022年末(予定)
会場:H.C.R Webサイト 特設サイト内



※詳細はH.C.R(一般財団法人 保健福祉広報協会)のホームページをご確認ください。

<https://hcr.or.jp/>

ジパング倶楽部特別会員のご案内



新型コロナウイルスに関するお知らせ

新型コロナウイルスの影響により、期限内に更新の手続きができなかった場合は、必ず下記取扱団体へお申し出ください。期限を超えても更新として手続きいたします(詳細は日身連事務局・各取扱団体まで)。

■加入資格 身体障害者手帳をお持ちで
男性満60歳、女性満55歳以上の方

■年会費 1,400円

■きっぷの割引について

- (1) 割引対象となるきっぷ: JR線を「片道、往復、連続」で201km以上ご利用される場合、特急券・グリーン券・指定券などが割引されます。(新幹線「のぞみ」「みずほ」など一部割引とならないきっぷがあります)
- (2) 割引の内容: 3割引(ただし新規会員(期限切れ会員含む)は初回3回まで2割引となります)
- (3) 割引とならない期間: 4月27日～5月6日、8月10日～

8月19日、12月28日～1月6日の全ての期間

(4) 介助者の割引: 第1種身体障害者の方で、介助者が同行される場合は、介助者も同様の割引となります

■お申込みにあたっての注意点

- (1) お申込みをいただいてから、お手元にジパング手帳が届くまで約3～4週間程度かかります。ご旅行の際は余裕をもってお申込みください
- (2) 会員誌などの特典サービスはありません
- (3) 1年ごとの更新のお知らせ等は差し上げていませんので、手帳の使用期限には十分ご注意ください

■お申込み方法

各都道府県・政令市の日身連加盟団体もしくは取扱団体にお問い合わせください

電話:03-3565-3399

FAX:03-3565-3349

ジパング倶楽部特別会員取扱団体一覧▶



新刊
ごあんない

障害者相談員のための活動ハンドブック

2021年4月発行 A5判/122頁 頒布価格1,000円(税込)

当会は、かねてより「障害者相談員活動」の促進を図るため、研修事業とともに、「手引書」や「事例集」の作成に取り組んできました。そうしたなかで、本書の前身となる『障害者相談活動のあり方・すすめ方』の発行から10数年が経ち、各方面からハンドブックの増刷や改訂のご希望をいただいて参りました。そうしたご希望に応え、今般、より活用しやすいハンドブックとして、『障害者相談員のための活動ハンドブック』を発行いたしました。本書は、相談支援をすすめる上での相談員としてのあり様や、障害者関係の制度等に関する基礎的な知識や技術を収めたハンドブックです。障害者相談員はもとより、障害者の相談を担当される方や団体関係者の方々の参考教材として是非ご活用ください。



お問合せ・お申し込み先

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会 事務局 〒171-0031 東京都豊島区目白3-4-3
電話 03-3565-3399 / FAX 03-3565-3349 URL <https://www.nissinren.or.jp>

大分県身体障害者福祉協会

大分国際車いす
マラソン大会



一般社団法人
宮崎県身体障害者団体連合会
会長 永田 照明
880-宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内
0007 TEL(0985)26-2051 FAX(0985)55-0258
都城市高城地区身体障害者福祉会
会長 永田 照明

社会福祉法人
沖縄県身体障害者福祉協会
沖縄県八重瀬町字仲座 1038-1
TEL 098-851-3455
FAX 098-851-3855

さわやかな思いやりを広げています
公益財団法人
北九州市身体障害者福祉協会
〒804-0067
北九州市
戸畑区汐井町 1-6 ウェルとぼた 6 階
電話 093-883-5555 FAX 093-883-5551

障がい者の視点から
誰もが安心して暮らせる
社会をめざす

社会福祉法人
福岡市身体障害者福祉協会
福岡市中央区荒戸 3-3-39 市民福祉プラザ4F
TEL 092-713-1353 FAX 092-713-1393

協賛広告募集中

全国の加盟団体を通じてお申込みいただけます
TEL 03-3565-3399 FAX 03-3565-3349

★わたしたちは日身連の活動を支援しています★

<p>包摂的な社会づくりを推進する 日身連の活動を応援します</p> <p>Dinami ディナミー株式会社 24時間営業フィットネスジム エニタイムフィットネス加盟</p>		<p>当社運営・ネット印刷通販 スピード印刷工房</p> <p>スピード封筒印刷.com 印刷のプロ達から年間250万枚受注</p> <p>スピード伝票印刷.com 印刷のプロ達から年間5万冊伝票受注</p> <p>スピード会社案内印刷.com オシャレな会社案内パンフレットが簡単に!</p> <p>スピード冊子印刷.com 冊子印刷・製本専門店!各種製本に対応!</p> <p>スピード挨拶状印刷.com 挨拶状専門店!プロの最終校正で安心確実!</p> <p>スピード賞状印刷.com 心に残る賞状を美しく、格安、スピーディーに!</p>	
<p>やさしさをシステムに 障がい者誘導システムの</p> <p>株式会社エクシオテック</p> <p>EXEO TECH</p> <p>視覚障がい者誘導システム 緊急避難情報システム 難聴者用補聴システム 東京 03-5948-4205 大阪 06-4301-3269 東海 052-211-8211</p>	<p>車いす・福祉機器・介護用品 ○北海道・札幌市指定業者○</p> <p>札幌福祉医療器株式会社</p> <p>札幌市厚別区もみじ台南6丁目1-5 TEL 011-897-7074 FAX 011-897-9779</p>	<p>認定NPO法人 ハートフル福祉募金</p> <p>仙台市青葉区本町 1-13-32 オーロラビル408 TEL 022-302-7552 URL https://www.hfv-bokin.jp/</p>	<p>横浜市神奈川区大口通68番地1</p> <p>小畑商事株式会社 代表取締役 鹿野 稔 TEL 045(421)6341(代)</p>
<p>天皇盃 全国車いす駅伝競走大会 IN KYOTO</p> <p>国立京都国際会館前スタート▷たけびしスタジアム京都ゴール</p> <p>全国車いす駅伝競走大会実行委員会 京都府・京都市身体障害者団体連合会</p>	<p>SEKISHO SEKISHO GROUP</p> <p>関彰商事株式会社 茨城県つくば市二の宮 1-23-6 TEL 029-860-5151 www.sekisho.co.jp/</p>	<p>新潟県知事登録第62099号 一般用電気工事工作物</p> <p>長谷川電気工事 代表 長谷川良一 新潟市西区五十嵐3の町北8-23 TEL 025-261-0618</p>	<p>静岡市身体障害者 福祉事業協会 理事長 青木憲一</p> <p>静岡市葵区城内町1番1号</p>
<p>麵の総合メーカー 「おいしい」「うれしい」「笑顔になります」</p> <p>ヤマイチ YAMAICHI</p> <p>〒859-2113 長崎県南島原市布津町西 1763-1 TEL 0957-65-1110 FAX 0957-72-6887</p>	<p>D-solution 在宅就業支援団体 登録番号 1300003</p> <p>株式会社ディーソル 東京都中央区日本橋人形町1-8-4 Tel 03-3668-4361 Fax 03-3668-1420</p>	<p>OK! 生きる誇りへの、挑戦!</p> <p>社会福祉法人 南高愛隣会 理事長 田島光浩</p>	<p>marusan コットンで未来をつむぐ</p> <p>人と地球の未来を想う、グローバルコットン・カンパニー</p> <p>丸三産業株式会社 https://www.marusan-sangyo.co.jp/</p>
<p>活作</p> <p>東京都中央区明石町 14-19 電話 03-3541-2391 www.jisaku.co.jp</p>	<p>TOTAL SECURITY COMPANY 防犯警備アスカ ASUKA</p> <p>〒853-0041 長崎県長門郡長門町2176-1 TEL 0959-74-5616 FAX 0959-88-9830</p>	<p>富田将孝税理士事務所 税理士 富田 将孝</p> <p>〒901-2121 沖縄県浦添市内間2-6-3 TEL 098-979-5642 FAX 098-979-5643</p>	<p>名もなき一日を走る。 長崎バス</p>
<p>全市町村で障がい者差別解消条例の制定を!</p> <p>社会福祉法人 山形県身体障害者福祉協会 会長 松田英雄 山形市大字大森385番地 TEL:023-686-3690/FAX:023-686-3723</p>	<p>社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会</p> <p>五橋あい・はーと 仙台市青葉区五橋12-2 TEL・FAX 022-721-1241</p>	<p>一般財団法人 栃木県身体障害者福祉会連合会 会長 麦倉仁巳 〒320-8508 宇都宮市若草 1-10-6 (TEL)028-624-8408 (FAX)028-624-8418 URL http://www.tochishinren.jp/</p>	<p>社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉協会 理事長 本宮敏雄 電話 043-245-1746</p>
<p>公益社団法人 東京都身体障害者団体連合会 会長 小西慶一</p>	<p>NPO法人 静岡市身体障害者団体連合会 理事長 青木憲一 静岡市葵区城内町1番1号</p>	<p>社会福祉法人 石川県身体障害者団体連合会 会長 田中弘幸 〒920-金沢市本多町3-1-10 8557 石川県社会福祉会館内 TEL・FAX 076-232-8372</p>	<p>名古屋にお越しの際はご用命ください 名身連ヘルパーセンター 会議や観光、コンサートなど、ガイドヘルパーを同行しませんか? 県外からのご利用実績多数! 名身連旅行センターでホテルや交通の手配も承りますのでお気軽に。</p>
<p>社会福祉法人 神戸市身体障害者団体連合会 神戸市障害者社会参加推進センター 〒650-0016 神戸市中央区橋通3-4-1 神戸市立総合福祉センター内 ☎ 078-341-8644 FAX 078-341-7706</p>	<p>社会福祉法人 徳島県身体障害者連合会 〒770-0005 徳島市南矢三町2-1-59 徳島県立障がい者交流プラザ内 TEL 088-631-6266 FAX 088-631-6211</p>	<p>公益財団法人 福岡県身体障害者福祉協会 福岡県春日市原町3-1-7 福岡県総合福祉センター6階 ☎092-584-6067 FAX092-584-6070</p>	<p>社会福祉法人 名古屋身体障害者福祉連合会 〒456-0022 名古屋市熱田区横田二丁目4番16号 ・電話 法人本部 052-682-0878 ヘルパーセンター 052-684-7373 旅行センター 052-682-0878 ・HP http://www.meishinren.or.jp/</p>